各セクションの報告・情報

えびす・ぱれっとホーム

~ホームで活躍する家電製品~

今回は、ホームの日々の生活を支える 最新機器から懐かしい家電製品を、ほん の一部ですが、ご紹介します。

◆「洗濯機」と「乾燥機」

毎日フル稼働で使用しています。梅雨時の乾かす物が沢山ある時でも、ガス衣類乾燥機は強い味芳!!ホームの必需品です。今年5月に10年以上使用した洗濯機と乾燥機が故障し、新製品に取替えました。乾燥時間が大幅に短縮され、洗濯機もすすぎが1回になるなど節水にも貢献しています。





【真新 しい洗濯機】

【テレビデオ (ビデオイテレビ)】

◆高性能な「エアコン」

事務室にあった92年製のエアコンは、この春に省電力で、フィルター自動掃除と空気清浄機能が付いている物へ交換。 夏冬問わず、いつも快適になりそうです。

◆「テレビデオ」があります

皆さんはご存知でしょうか? (写真 参照) 繁急一時保護で利用する方には、ビデオテープの「巻き戻し」が簡単な操作でくり返して使えるのが良いようです。地デジチューナーをつけて、まだまだ現役で活躍中です。

◆こんな家電を今、探しています!! ホームでは「iPad」 (薄型で操作が簡単なパソコン) やビデオから D V D に録画可能な「ビデオデッキ」を探しています。ご家庭で眠っている物がありましたらぜひホームにご一報下さい。

(えびす・ぱれっとホーム職員 中野行徳)

退職のあいさつ

えびす・ぱれっとホーム前施設長 三森 紀子

5月31日付で退職いたしました。えびす・ぱれっとホームがスタートした 1993年5月の準備段階から採用となり、ちょうど 20年勤務しました。改めて20年を振り返ると、ぱれっとだからこそ経験できた色々なことがありました。スリランカのクッキー工場の立ち上げに関わり何度か訪問したこと、ネットワーク上の多分野の芳とお話しする機会に恵まれたこと、おかし屋の前笛さんのお父さんに本格的なだし巻きずの焼き方を教わったこと等々。ホームのオープン当時、地域の皆様と顔なじみになりたいと思い、入居者達と相談し健康も考え、地域の学校開放活動に入居者と一緒に参加しました。ジャズダンスや体操教室、和太鼓などが開かれていました。私の後任の菅原睦子さんは、その頃、恵比寿の一地域住民として同じ体操教室に参加していました。出会いはそこから始まっていました。その菅原さんに、この度、施設長をバトンタッチできたのは、私にとっては、とても嬉しいことです。たくさんの人に支えられて今の私があります。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

たまり場ぱれっと

~わくわくドキドキ英会話!~

6月1首(土)の午後、意比寿ガーデンプレイスタワーのモルガン・スタンレーのオフィスにて、社資のみなさんのご協力をいただき、英会諸教室が開催されました。この教室は、モルガン・スタンレーのボランティア月間のイベントの一環として、酢塩に続き2回首の開催でした。

参加者は20名。社賞のみなさんとグループになって、首言紹介から始まり、ゲーム、ビンゴ大会ともりあがりました。最後のお茶会では、おかし屋のクッキーとケーキをみんなで食べ、ヒップホップダンス教室のメンバーが即興でダンスを披露するサプライズもありました!英会話、歩しは上達したでしょうか?! (よしもと)

おかし屋ぱれっと

~ 第 2 エ 房 の 吟 ~

おかし屋ぱれっと第2子房も開所して3ヶ月が過ぎました。花業内容の一つのヘアアクセサリーは、店頭や企業で販売を開始しました。今では花業に慣れてきて自分だけで製作できる通所賞もいます。 花業の安定の一つにアルバイトとボランティアの方の方が 不可欠です。 現在、アルバイトの深山奈穂さん、 単沢真理さん、 會我龍之介さんの3名とボランティアのカンナルさんが来てくださっています。 箇品のアイディアを始め、デザインなど、 得意分野を生かしてくださっています。 また、 通所賞の作業をどのようにしたら花業しやすいかなども試行錯誤しながら進めています。 商品としてもいいものはもちろん、 通所賞の持つ方を出せるようにみんなでサポートしています。 (みうら)

ぱれっとの家 いこっと

~ いこっとに、

お化粧をしたあじさいが嘆く頃、いこっとに新じい仲間が3名気りましたので、岩橋が紹介します。『カンナルさん』カンちゃんと呼んでいます。趣味は飾り付けと縫い物です。いこっとでパーティがあると名前入りの飾り付けを作って盛り上げます。手作りの韓国のチヂミと鏑はとってもおいしかったです。『河原由番里さん』は、初めて曇った時から町象が強く、お話ししたい芳でした。趣味は善道とスポーツの写真を撮ることです。『佐春木志保さん』サリーと呼んでいます。コブクロの大ファンで、入意体験の時話しが盛り上がり、チケットを取ってくれました。ちなみに、私は生まれて初めて18000人のコンサートに行き、大谷間した時の感動が今でも忘れられません。 (いしばし)